

教科 (科目の種類)	学科名	学 年	単 位 数	履 修 期 間
理科 (生物)	普通科	3 年	2 単 位	通年・2 力年
	科 目 名	探 究 生 物		

目 標	<ul style="list-style-type: none"> 現代生物学の基礎となる代謝，遺伝子，恒常性，免疫，生態系といった基礎的な内容を，最先端の生物学を織り交ぜながら学習する。 生物の多様性の中から法則を導き，その中の法則に基づきながら共通性を見いだしていく。 観察・実験を通して自然を科学的に探求する能力を育てる。さらに，実験に対する目的，仮説，準備，方法，結果，考察，発展という手順に従ったレポートを作成する能力を育てる。 命の営みを学習することで生命に対する畏敬の念を育て，生命を尊重する精神を養う。
概 要	<p>(1) 生物の特徴</p> <p>(2) 遺伝子とそのはたらき</p> <p>(3) 生物の体内環境の維持</p> <p>(4) 生物の多様性と生態系</p>
授 業 計 画	<p>1 年次の生物基礎の復習と探究活動、野外観察</p> <p>① 1 学期前半計画 第 1 編 生物の特徴 1 章 生物の多様性と共通性 2 章 生命活動とエネルギー 中間テスト</p> <p>② 1 学期後半計画 2 章 生命活動とエネルギー 第 2 編 遺伝子とそのはたらき 1 章 生物と遺伝子 2 章 遺伝情報の分配 期末テスト</p> <p>③ 2 学期前半計画 第 3 章 遺伝情報とタンパク質の合成 第 3 編 生物の体内環境の維持 第 1 章 体内環境 中間テスト</p> <p>④ 2 学期後半計画 第 2 章 体内環境の調節 第 3 章 免疫 期末テスト</p> <p>⑤ 3 学期計画 第 4 編 生物の多様性と生態系 第 1 章 植生の多様性と分布 第 2 章 気候とバイオーム 学年末テスト 第 3 章 生態系とその保全</p>
評 価 の 観 点	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「観察・実験の技能」「知識・理解」の4観点を「出席状況」「授業への取り組み」「定期試験」「小テスト」「提出物」など総合的に評価する。
教 材	<p>教科書：改訂版 生物基礎（数研出版） 104 数研 生基 316</p> <p>副教材：生物基礎研究ノート（博洋社）、スクエア最新図説生物（第一学習社）、沖縄県高等学校生物資料集（沖縄生物教育研究会）</p>
履 修 上 の 注 意	<p>実験時に生徒の安全に気をつける。</p> <p>アクティブラーニングを取り入れる。</p> <p>生き物対象の実験が多いので、都合により、順番を入れ替えたり別の実験に置き換える場合がある。</p>